

## 第51回 安全大会 会長挨拶（2023年6月30日）

会員の皆さまにおかれましては、日頃より、当協会の事業にご協力をいただき、誠にありがとうございます。

また、本日はご来賓として

国土交通省 近畿地方整備局 営繕部 様、

経済産業省 中部近畿産業保安監督部 近畿支部 様、

大阪府 都市整備部 住宅建築局 様、

独立行政法人 都市再生機構 西日本支社 様

にご多忙の中、ご臨席を賜っております。

高いところからではありますが、厚く御礼申し上げます。

さて、電設業界は、設備の建設や保守を通じて、快適で、より便利で、そして安心・安全な暮らしを守るとともに、電気というライフラインを支える重要な使命を担っております。

このような役割を担う業界にあって、その課題として、技術者・技能者の高齢化、若年入職者の減少に伴う担い手の不足、そして働き方改革への対応、2024年に迫った「時間外労働の規制強化」は、喫緊の課題となっております。

働き方改革に向けての課題としては、生産性向上や適正な工期設定などの取り組みが重要であり、その環境を作っていくことが大切なこととなります。

また、こうした取り組みの積み重ねが、未来を担う若い働き手が「やりがい・働きがい」を感じ、誇りを持って働ける職場環境の整備につながっていくものと思っています。

そして、その取り組みを進めていく上で基本となるのは、やはり安全と健康の確保であります。

今年度の全国安全週間は、明日、7月1日から7日までを本週間とし、  
**『高める意識と安全行動 築こうみんなのゼロ災職場』**  
のスローガンのもと、展開されます。

会社トップをはじめ、管理する立場の方は、「働く人をしっかり守る」ため、安全基準や作業手順などの「基本ルール」遵守を推し進めてください。

また、急ぐ、焦る、怠るという行動がヒューマンエラーにつながります。時間的、人力的に余裕が持てる管理、指導をよろしくお願いします。

引き続き、業界として、更なる安全意識向上への努力を積み上げていきましょう。

本日は、「安全衛生優良事業場」として、24社を表彰させていただきます。これは、現場に関わる皆さん一人ひとりが、安全と品質の確保に取り組み、災害の撲滅と技術・技能の研鑽を達成された成果であります。

そのご努力に深く敬意を表するとともに、更なる進化に向けた取り組みの継続をお願いします。

また、「会員企業安全活動の取り組み紹介」として、住友電設株式会社、栗原工業株式会社の2社に発表させていただきます。

日常業務がご多忙な中、貴重なノウハウをご提供いただきます。是非、日々の安全活動に、お役立ていただければと思います。

最後になりますが、これから厳しい夏場を迎えます。熱中症をはじめ、特に健康には留意し、基本ルールに徹して頂きたいと思います。しっかりとした安全意識と行動で、自分達の安全な職場を築いて頂きたいと思います。

会員企業各社の皆さんの健康と安全を祈念し、第51回安全大会の開会にあたってのご挨拶とさせていただきます。

ご安全に！